

事務事業名		防犯事業			目標設定日	令和2年3月1日
					部・局	くらしと文化部
総合計画体系	基本政策	5	安心・安全な住みよいまちづくり		課・室	市民課
	政策	03	防犯・交通安全対策の強化		係	生活交通安全係
	施策	01	身近な生活の安全対策		内線電話	238
予算体系	会計	一般会計			実施計画	
	款	2款	総務費		未計上	
	項	1項	総務管理費		実施期間	
	目	6目	諸費		合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	犯罪のない安全で安心して暮らせる中野市をつくる。
現状・課題	区で管理している防犯灯のLEDへの更新が終わる区が増えてきた。防犯指導員による地域での防犯パトロールや、青色回転灯装備車による防犯パトロールが徹底され継続的に実施されている。			
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市防犯灯設置費補助金交付要綱、中野市暴力団排除条例		
事務事業概要	各区で管理している防犯灯の新規、LED更新について、事業費の2分の1以内を補助する。市防犯協会に対し補助金を交付し、防犯活動を推進する。中野警察署と連携をし、暴力団排除の推進をする。			
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量	
	区が行う防犯灯整備事業に対し、経費の一部を補助する。		150灯	
	青色回転灯装備車によるパトロール回数		450回	
	中野市防犯指導員による研修会の開催		2回	

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	12,267,000	18,318,000
補正・流用等		円			—	
合計		円	12,267,000	18,318,000	6,433,000	
決算（見込）額 A			円	12,181,034	18,310,000	—
財源内訳	国庫支出金		円			
	県支出金		円			
	市債		円			
	その他特定財源		円			
R2は予算額	一般財源		円	12,181,034	18,310,000	6,433,000
正規職員数			人	0.82	0.82	0.76
人件費 B			円	5,275,880	5,282,440	4,895,920
総事業費 A+B			円	17,456,914	23,592,440	11,328,920
市民1人当たりコスト			円	408	555	267

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
防犯灯LED化設置灯数		維持	目標	500	灯	500	灯	150	灯
			成果	485	灯		灯	—	
青色防犯パトロール回数		維持	目標	450	回	450	回	450	回
			成果	668	回		回	—	
成果指標と目標値を設定した理由	防犯灯の設置補助金の補助率が変更になることから、R1年度内に工事を実施する区が多くあった。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	防犯灯設置及び更新については、各区からの要望に基づいた予算対応を行う。						

